



いよいよ12月になり、年を締めくくる時節となりました。令和元年が、残り一ヶ月で終わります。「終わりよければ、全て(凡て)よし」(シェークスピア戯曲より)になるよう、1年間をしっかりとまとめることができますといいです。

【鑑賞教室：11/1・金】

秋も深まったこの時期に鑑賞教室を行いました。今回は、「劇団風の子九州」による「やだ、やだ あっかんべー」を企画しました。自分に自信のない、不登校の主人公「智」が、祖母の田舎に引っ越し、友だち「みさき」や妖怪「あまのじゃく」こと「じゃく」との交流を通して、自分に自信をもち、不登校から脱却するというお話でした。子どもたちは、熱心に観て、劇に引き込まれ感動していました。プロの劇(本物)に触れる素晴らしい体験でした。



【観劇の様子】

【南郷ハートフル祭り：11/10・日】

晴天の素晴らしい日和で、3年生が「竹踊り」を披露しました。おそろいの法被を着て、元気に踊りました。観客の方々から盛大な拍手をいただきました。ステージが狭くて、踊りにくかったと思いますが、工夫して、踊っていました。進んで参加してくれた3年生及びご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



【竹踊りの様子】

【避難訓練：11/11・月】

大地震及び津波想定避難訓練を行いました。地震発生時は、机等下に避難し、揺れが収まって運動場に避難します。津波の恐れがある想定で、南郷中央公園の運動広場に向かいます。先頭は10分で到着しました。全員が集まり、人数確認までで14分でした。南海トラフ地震では、15分で津波が到達するといわれています。間に合う時間で避難することができました。地域の皆様にもボランティアで見守っていただきました。ありがとうございました。



【避難訓練の様子】

【南小フェスタ・PTAバザー：11/24・日】

荒天の中、南小フェスタ、PTAバザーが行われました。子どもたちの発表はどの学年も素晴らしく、感動しました。PTAバザーは、多くの皆様のご協力で盛会に終わりました。PTA役員の皆様、ご協力いただきました保護者の皆様ありがとうございました。



【発表の様子】

忘れ物のお知らせ・・・運動会、南小フェスタでの忘れ物です。心当たりのある方は、ご連絡ください。

<p>【運動会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 帽子(黒・白の花柄 57cm) ○ SDカード(16GB、Victor) ○ Blue tooth イヤホン(Kashimura製) 	<p>【南小フェスタ、PTAバザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども用パーカー(グレー、ミッキーマウス柄) ○ 子ども用ジャンパー(フード付、黒、無地) ○ 靴(黒、ソール白、白文字で「SUPER」字) ○ スリッパ(黒・クリーム色の横ストライプ)
--	--

12月の主な行事

<p>12日(木) 持久走大会、南郷中学校入学説明会 14日(土) 門松作り(P.T.A役員) 15日(日) 家庭教育学級(餅つき体験) 19日(木) 避難訓練(火災) 24日(火) 2学期終業式</p>	<p>25日(水) } 冬休み) 1/5日(日) } 6日(月) 3学期始業式</p>
--	---

裏面もご覧ください



マラソンランナー指導者の名言

ケニアやエチオピアの選手が「練習では30Kmまでしか走らない」と言っても、その後に電車やタクシーに乗るわけではなく、何時間も歩いている。その差だ。 小出義雄 氏

今はすぐ近くのコンビニエンスストアに行くのに、自転車に乗る。そんなことをしないで、まず歩く。歩くことが、一番のストレッチになる。見えている練習なんて大したことなくて、そういう見えないところでどうするか。 瀬古利彦 氏

小出氏（故人）は、シドニーオリンピック女子マラソン金メダル「高橋尚子」氏の指導者として有名です。瀬古氏は、早稲田大学で箱根駅伝を走り、ロサンゼルスオリンピックでは14位、引退後は、早稲田大学やエスビー食品等で監督を務めました。フルマラソンの戦績は、15戦10勝です。現在は、日本陸連強化委員会のマラソン強化戦略プロジェクトリーダーに就任しています。お二人とも「目に見えない部分」での行いに注目しています。特別に練習することを言っているのではなく、「心構え」を説いています。

南郷小学校では、11月から「持久走」の練習に取り組み、12月に持久走大会を行います。小学校での持久走の目的は、「寒さに強い体づくり、長い距離を走る持久力育成」です。子どもたちの中には、距離や時間において長く走ることを苦手としている子どもがいることでしょう。ここで、先のお二人の言葉を考えてみましょう。「持久走の練習や持久走大会は、そう大したことではなく、普段の活動（歩くこと、走ること、外で遊ぶこと等）が大切」と解釈できます。持久走練習や持久走大会は一時のことですが、普段の活動は毎日です。1日1日ちょっとがんばることで心や体が強くなると言えます。便利な世の中ですが、敢えて「歩く」や「走る」、「外で遊ぶ」等を普段の生活の中に取り入れていくと、心も体も成長していくのではないのでしょうか。苦手意識も解消されるかもしれません。お子様と一緒に散歩など取り組んでみてください。